



左近の桜 右近の橘

平安時代の宮中では日本の貴族文化の象徴として、御殿の東(天皇から見て左側)に桜、西側(右側)に橘が植えられました。それぞれの木の近くに近衛兵が控えていたことから、「左近の桜」「右近の橘」といわれたそうです。大河ドラマでは紫式部が話題です。桜の季節に平安京の世界をのぞいてみましょう。

京都御所 しんいでん 紫宸殿



紫宸殿は天皇が公的な行事に使われる正殿で、その前に広がる南庭に左近の桜、右近の橘が植えられています。

平安神宮

応天門をくぐると見える大極殿の前に桜と橘があります。こちらの左近の桜は京都御所の左近の桜の実から育てたものだそうです。



しらみねじんぐう 白峯神宮

拝殿前に左近の桜、右近の橘があり、蹴鞠けまりにゆかりのあることから、球技にまつわるスポーツの神様としてよく知られています。



橘の実

日本固有の柑橘類でお菓子のルーツともいわれています。

にんなじ 仁和寺



古くは「御室御所」とも言われ、遅咲きの「おむる桜」で知られています。御所庭園には白砂が広がり、桜と橘が植えられています。

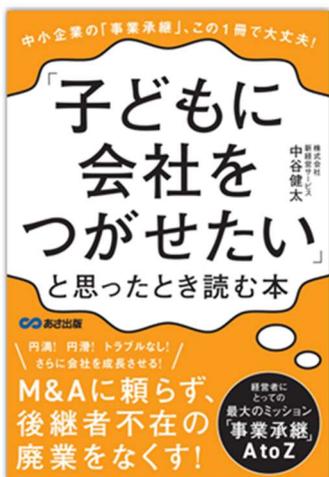
京都の雛人形

古来の日本では、左が上位で右が下位となり、京都の雛飾りでは今でも、向かって右に男雛、左に女雛を飾ります。左近の桜と右近の橘もありますね。



蹴鞠の様子

3月18日発売



中小企業の「事業承継」、この1冊で大丈夫！ 「子どもに会社をつがせたい」 と思ったとき読む本

M&Aにたよらず、後継者の廃業をなくす！

円満！ 円滑！トラブルなし！

さらに会社を成長させる「成功する事業承継」とは

■出版社：あさ出版

■定 価：1,870円(税込)

どの経営者にとっても、最大のミッションの一つである事業承継。

「子への承継」に軸足を置いた、中小企業の事業承継のための実務書です。

経営者ならば、誰もが思い当たる悩みの解決に向けて、社長と後継者の人生初の事業承継を無事に、かつ円滑、円満に成し遂げられるよう、豊富な具体例を用いて解説します。



著者 中谷 健太

株式会社新経営サービス
経営支援部マネージャー
事業承継士/中小企業診断士/
経営革新等認定支援機関

目次

- 序章 子への事業承継を成功させるために
- 第1章 事業承継は会社を発展させるための転換点
- 第2章 承継意欲のない子を後継者に育てる方法
- 第3章 廃業するか、売却するかを迫られるとき
- 第4章 早めの事業承継が会社を伸ばす
- 第5章 「承継したい会社」に磨き上げる
- 第6章 後継者に負担をかけないためにやっておくべきこと
- 第7章 株式購入・納税の資金をどうするか
- 第8章 短期間で後継者を育て上げる方法

著者による出版記念セミナー開催

事業承継士による“失敗事例に学ぶ”新・事業承継対策セミナー

- ▶ 現経営者と後継者の同時ご参加歓迎！
- ▶ 1日で事業承継が上手く進みだすセミナー
- ▶ 税理士では対応できない新しい事業承継対策とは!?
- ▶ アンチ M&A の事業承継専門家が提唱する、失敗しない子や従業員への事業承継対策

★参加者の方にはこの書籍を進呈いたします！

◆東京開催 3月26日(火) 14:00~16:30

会場:KFC Hall & Rooms



◆岡山開催 3月27日(水) 14:00~16:30

会場:NPD貸会議室 岡山駅前



◆大阪開催 3月28日(木) 14:00~16:30

会場:CIVI研修センター新大阪東



<あとがき>

桜といえば花見団子。豊臣秀吉が京都の醍醐寺で「醍醐の花見」を催した際にふるまわれたお茶菓子の一つが三色団子だったそうです。三色は早春の景色を映した花・雪・新芽を表しているとも言われ、春の訪れがうれしくなるお菓子ですね。(木下)

発行 株式会社新経営サービス

〒600-8102 京都市下京区河原町五条西入本覚寺前町830 京都EHビル6F

TEL 075-343-0770 FAX 075-343-4714

URL: <https://www.skg.co.jp> E-mail: mas@skg.co.jp